

テーマ
スペイン語で日本のお弁当のレシピを作って一緒に作ろう
目標
学習者レベル ( 2 ) 対象：大学生 日本とスペイン語圏の食食を知ること。スペイン語でレシピを作り、お弁当を作る。
コミュニケーション能力指標
1-j 食事の時によく言う表現を使って、口頭でやり取りができる。 1-m 自分が作ることができる料理や、作ってみたい料理の名前を口頭でまたは書いて伝えることができる。 2-c 料理を勧めたり勧められたりしたときの対応ができる。 2-i 料理の大まかな作り方を、身ぶりを交えたり、絵に描いたりして、口頭で説明し合うことができる。 3-c 日本の代表的な料理や自分の住んでいる地域の料理について、口頭または文章で紹介できる 3-e 日本と相手の国の食文化について会話できる
学習シナリオ
<場面状況> 日本の大学2年生でスペイン語を学んでいる学生は、スペイン語圏の食食と日本の食食を知って、お弁当のレシピを作り、実際にお弁当を作ることになった。
<活動の流れ> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本の一般的なお弁当について調べる</li> <li>2. キャンパス内でお弁当の写真を撮る</li> <li>3. スペインの一般的な食食について調べる</li> <li>4. おかずのレシピを調べて日本語でレシピを作る</li> <li>5. 工程の写真、絵を集める</li> <li>6. スペイン語に翻訳する</li> <li>7. スペイン語母語話者に見てもらい、コメントをもらう</li> <li>8. 見てもらったレシピを修正する</li> <li>9. 日本の料理番組を見て進め方を知る</li> <li>10. 表現を集めて台本を作る</li> <li>11. 台本を翻訳する</li> <li>12. スペイン語母語話者に台本を見もらう</li> <li>13. 見てもらった台本を修正する</li> <li>14. 台本のスペイン語をなめらかに話せるように練習する</li> <li>15. 一緒に作って食べる</li> </ol>
総括的評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成したレシピの提出</li> <li>・実際の指示が行えたかどうかについて自己評価の提出</li> </ul>